

富山県立大門高等学校同窓会



三十周年記念総会



平成30年8月11日(土曜日) 場所 射水市大門総合会館



『同窓会に参加して』

会長代理 石王丸 敦司
(3期生)

同窓生の皆さんお元気でしょうか？先日8月11日には、待ちに待った「第30回大門高校同窓会」を盛大に無事開催することができました。これもひとえに準備段階から集まっていたいただいた同窓会役員の皆様、また当日ご参加いただいた先生及び同窓生の皆さんのおかげです。

平成元年卒業の1期生から今年卒業した30期生まで、卒業生は六四〇人になりました。同窓生のネットワークは益々広がっており、様々なところで繋がっています。高校時代に勉強やスポーツに勤しんだ仲間、一生の宝と言えるでしょう。在校生の皆さんにはこの繋がりを大切に、卒業してから同窓生となり色々な分野で共有できることを願っています。

「高校生の時代が楽しかった。」と言えるように色々な事に興味を持ち吸収し、未来の自分に役立つよう大門高校生及び高校のために、私たち同窓生は協力して後輩の夢の実現に応援できればと思っています。

これからも引き続き同窓生皆様の一層のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



出逢いを大切に

同窓会長 小林 伸一（1期生）

同窓生の皆さん、お元気でしょうか。今年3月に卒業された30期生の皆さんは、新天地での生活にそろそろ慣れてきたころでないかと思います。親元を離れてみて初めて親のありがたさに気付いたという人や、世の中の厳しさに触れ、手をさしのべてくれる人の温かさを身にしみて感じている、という人も少なくないかもしれません。

今年は、高校創立から33年、同窓会が発足して30周年の節目を迎え、平成元年卒業の1期生から今年の30期生まで、卒業生は6,400人を超えました。大門高校の歴史と共に、同窓生のネットワークは益々広がり続けていきます。私たちは青春時代を同じ学舎で過ごしたかけがえのない仲間です。クラスや学年の壁を超えて、同窓生というネットワークを多いに活用し、時には、喜びや悲しみを分かち合える仲間、助け合える仲間になることができれば、同窓会長としてこの上ない喜びです。

高校時代というのは、仲間と出会い、夢を育み、人間的な視野を広げることができる重要な時期……。高校時代の過ごし方が自分の人生に大きな影響を与えた、という卒業生も多いことでしょう。だからこそ、在校生が充実した時間を過ごせるよう「学びの場」としての母校を応援していくことが、私たち同窓会の大きな使命であると確信しています。後輩たちの夢の実現に向けて、同窓会に出来ることがあれば、微力ながら、全力でこれからも支援していきたいと考えています。同窓生皆様のなお一層のご支援、ご協力を宜しくお願いいたします。



お祝い

校長 城岡 朋洋

このたび、大門高等学校同窓会が創立30周年を迎えられました。まことに慶賀にたえません。

大門高校は、昭和60年10月1日に設置され、翌年4月1日に開校、同時に第1回入学生を受け入れました。その時の入学生が第1期生として卒業した平成元年に同窓会がスタートしてから、今年ではや30年になります。この間、本校を巣立った同窓生は6,440名を数え、各界、各方面において広く活躍されているところであります。

振り返ってみれば、この30年は激動の時代でした。東西冷戦の終結、55年体制の終結、インターネットの普及、20世紀から21世紀への転換、アメリカ同時多発テロ事件、阪神・淡路大震災や東日本大震災といった甚大な被害をもたらす災害の頻発など、歴史的な出来事が相次ぎ、身近なところでは北陸新幹線の開業によって私たちの生活や意識が大きく変化しました。その中であって、大門高校は創立当初より「21世紀に生きる生徒を育てる」という課題を担い、情報教育を中心にして、グローバル人材の育成、環境教育、ボランティア活動など、これからの社会を見すえた特色ある教育活動を行ってきました。また、一人ひとりの生徒が「創意敢行」の校訓を実践するべく、全校大門タイムなど生徒の自主性を重んじた活動が行われきました。こうした大門高校の特色は、教職員がその時々の生徒とともに作り上げてきたものであり、すでに大門高校のよき伝統となっています。私たちは、同窓生とともに育んだ、このよき伝統を、今後さらに発展させていきたいと考えています。

最後になりましたが、大門高等学校同窓会の今後益々のご発展とともに、同窓生の皆様のご健康ご活躍を祈念いたします。



昼の部 30期生懇親会



昼の部
30期生懇親会



城岡朋洋校長 総会挨拶



奈田安弘後援会長 総会挨拶



総会
議案審議



祝賀会料理



祝賀会参加者入場



祝賀会配布物



城岡朋洋校長 祝賀会挨拶



小林伸一同窓会長 祝賀会挨拶



記念品贈呈



平田卓郎初代校長 祝賀会祝辞



奈田安弘後援会長

乾杯



吉田久夫第7代校長 万歳三唱



祝賀会料理2



吹奏楽OB OGによる生演奏



同窓会新役員

役 職	氏 名	期生
会 長	小林 伸一	1
監 事	横山 貴一	3
監 事	大木太恵志	4
会長代理	井相田礼子	1
会長代理	石玉丸敦司	3
会長代理	若林 大輔	3
理 事	福澤 泰樹	1
理 事	桑山 知子	1
理 事	山田 大輔	4
理 事	島倉 奈緒	7



「ありがとうございました」

30周年記念事業贈呈記念品

「テント3張」

同窓会30年の歩み

昭和60年 (1985)	10月1日	富山県立大門高等学校設置 初代校長 平田卓郎就任
昭和61年 (1986)	4月7日	開校式 第1回入学式 (6学級270名)
	6月3日	校訓制定式
	10月1日	第1回学園祭
昭和62年 (1987)	2月25日	武道場完成
	4月8日	○2学級増で8学級360名入学 2学年に情報コース設置
	5月1日	校歌制定式 (作詞 平田卓郎 作曲 山本 淳)
平成元年 (1989)	3月9日	大門高等学校同窓会発会式
	3月10日	第1回卒業式 (卒業生267名)
	8月13日	第1回同窓会総会 (会長 小林伸一)
	9月12日	第2体育館竣工式
平成2年 (1990)	3月31日	中庭完成
平成3年 (1991)	4月8日	○7学級308名入学
平成4年 (1992)	4月8日	○8学級320名入学
平成5年 (1993)	4月8日	○7学級280名入学
平成6年 (1994)	10月3日	セミナーハウス (三島野会館) 竣工式
平成7年 (1995)	5月	インターネットを導入
	9月30日	創立10周年記念式典
平成8年 (1996)	4月8日	○6学級240名入学
平成9年 (1997)	9月	第1回高校生国際環境サミット (米国オレゴン州) に生徒派遣
平成12年 (2000)	4月10日	○5学級200名入学
平成13年 (2001)	8月	本校をホスト校に第3回高校生国際環境サミット富山大会開催
平成15年 (2003)	4月8日	○4学級160名入学
平成17年 (2005)	10月1日	創立20周年記念式典
平成19年 (2007)	4月9日	○3学級120名入学
平成26年 (2014)	4月8日	○4学級160名入学
平成27年 (2015)	10月30日	創立30周年記念式典
平成28年 (2016)	4月8日	○3学級120名入学
平成29年 (2017)	7月	C E I (環境国際会議、米国オレゴン州) に生徒派遣
平成30年 (2018)	3月2日	第30回卒業式 (卒業生153名) 同窓会員6,440名に
	8月10日	伝統芸能部、日本音楽部門で5年連続全国高総文祭に出場
	8月11日	同窓会30周年記念総会・祝賀会 (射水市大門総合会館)

大門高等学校近況

学園祭開催
9月28日・29日



体育大会開催
6月7日

百花繚乱

～仲間との絆を胸に、勝利へ舵を取れ～

第33回大門高校体育大会



第42回
全国高等学校
総合文化祭長野大会

平成30年8月10日(金) 塩尻市



第31回定期演奏会

平成30年5月5日(土)
於 アイザック小杉文化ホールラポール



祝

第18回東日本学校吹奏楽大会出場
平成30年10月14日 仙台市



CEI 2017

平成29年7月1日～9日
アメリカ合衆国 オレゴン州



大門高等学校の四季のうつろい



春



夏



秋



冬